

令和3年度 地域産業デジタル化支援事業

オルバヘルスケアホールディングス

販路開拓支援相談会 参加企業募集のご案内

(公財)中国地域創造研究センター
(医の芽ネット事務局)

中国経済産業局および(公財)中国地域創造研究センターが共同で主宰する中国地域医療機器関連産業参入フォーラム「医の芽ネット」では、令和3年度事業の一環として、「オルバヘルスケアホールディングス販路開拓支援相談会」を開催いたします。参加をご希望の方は下記連絡先までお申し込み下さい。

1. 相談会の概要

- ◆ 本相談会は、中国・四国地域の企業が開発・製造した医療機器の製品・試作品について、販路開拓の個別アドバイス、具体的な販路拡大に向けた連携可能性等の検討を行うことを目的に、大手ディーラーであるオルバヘルスケアグループの協力を得て実施するものです。
(※特にデジタル技術を有効活用した案件を歓迎)
 - ◆ 当該製品の顧客ニーズや販売ルートに詳しい営業担当者が個別面談形式で参加企業からのプレゼン・相談に対応し、販売戦略に関する実践的なアドバイスを受けることができます。また、相談会後日に、オルバヘルスケアグループ内の他の営業担当者を含めたコメントや今後の連携可能性について検討した結果を書面でフィードバックします。
- ※ 相談の実施は、オルバヘルスケアグループでの商品の取り扱いを担保するものではありません。

2. 開催要領

- | | |
|-------|---|
| ◇開催日 | 令和3年11月25日(木)午後(個別の相談時間は後日設定) |
| ◇面談方法 | オンライン(zoom等)によるプレゼン・意見交換 |
| ◇参加費 | 無料 |
| ◇内容 | ・製品・試作品のプレゼン・デモ(20分程度)
・質疑応答・意見交換(30分程度) |
| ◇募集件数 | 5件程度(応募件数・内容に応じて調整の可能性あり) |



3. 参加対象

- ◆ 新規に開発・製造した「医療機器あるいは医療関連機器」の製品・試作品について、販路を探している、新たな販路開拓を希望している企業・機関。
(相談の有効性の観点から、オルバヘルスケアグループの事業領域に合致する案件を優先します)
- ◆ 中国・四国地域に本社ないしは支所・工場等のある企業・機関であることが参加条件になります(医の芽ネットへの入会がまだの方は、ぜひ申し込みください。会費無料)。

4. 応募方法および相談スケジュール等のご連絡

- ◆ 別紙「オルバヘルスケアホールディングス販路開拓支援相談会エントリーシート」に必要な事項をご記入のうえ、下欄の申し込み先まで電子メールにてシートをご送付ください。

応募期限： 令和3年11月10日（水）まで

- ◆ 応募いただいたシートを事務局・オルバヘルスケア側で確認のうえ、応募期限前後に事務局より相談スケジュール等をご連絡いたします。

(応募内容が要件に合致しない場合、相談会に参加いただけない場合がありますので予めご了承ください)

お問い合わせ・お申し込み先

(公財)中国地域創造研究センター（医の芽ネット事務局） 担当：細木、中島（か）

電話番号：082-245-7900

メールアドレス：inome@crirc.or.jp

(参考) オルバヘルスケアホールディングスについて



岡山市に本社を置き、(株)カワニシを中核企業とする医療機器流通商社グループ。川西器械店として1921年(大正10年)に創業。中四国を基盤とするカワニシのほか、サンセイ医機(東北)、日光医科器械(関西)、ホスネット・ジャパン(SPD)、ライフケア(介護用品)など8社で構成(HD含む)。医療器材事業を核に広くヘルスケア事業を展開。

主力の医療器材事業では、内外のサプライヤー2,000社前後から商品を仕入れ、4,000前後の施設・顧客に納入している。整形、循環器、手術室、眼科等の分野に強く、特に整形外科消耗品では国内トップクラスの取引量を持つ。

創業100周年の節目となる2021年1月に商号を「オルバヘルスケアホールディングス」に変更。「オルバ」には、ひとつにつながった楕円形を表す「オーバル」と、軌道を表す「オービット」という2つの言葉の意味が込められ、「地域のヘルスケアにおいて、人と技術がつながりひとつの円になる未来を目指し、グループの軌道を示す」という想いを託している。